

バイパス開通による歩行者の安全確保と自動車交通の円滑化 — 県道日立いわき線日棚バイパスの一部開通(北茨城市中郷町) —

〈事業概要〉

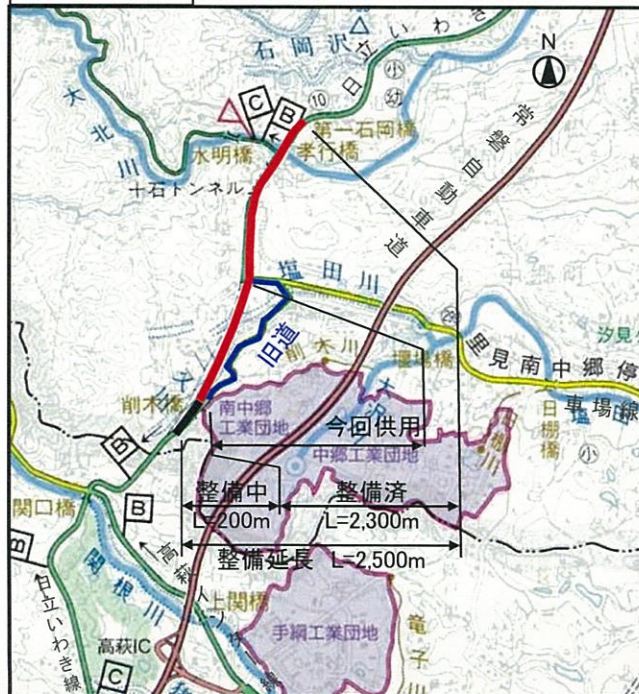
- 事業期間 平成2年度～平成26年度(予定)
- 事業費 約47億円
- 事業内容 L=2,500m W=14.0m
整備済:L=2,300m
整備中:L= 200m



渋滞の発生

バイパス開通前(旧道)

位置図



【課題】

●日立いわき線の中郷地区は、幅員が狭く歩道もないことから、安全で円滑な交通に支障をきたし、歩行者の安全確保や通過車両の円滑な交通の確保が、課題となっていました。

【整備効果】

●一部をバイパス化しながら現道の拡幅整備を行い歩行者の安全確保と自動車交通の円滑化を図りました。

●バイパス整備により、通過時間が短縮され、南中郷工業団地等へのアクセスが容易になりました。

交通の円滑化！
通学路の安全確保！



バイパス開通後